

カウンスルNo.3 P R E Mの集い

「講演とアイリッシュハーブの演奏」

日時：2013年12月5日（木）13：30～15：30 場所：神戸風月堂ホール

12月の神戸はクリスマス気分。ルミナリエ点灯の初日とあって街は大勢の人でにぎわっていました。その日にカウンスルNo.3 P R E Mの集いが、神戸元町にある煉瓦造りのおしゃれな風月堂ホールで開催されました。

【受け付け風景】

会場入り口の受付で担当の会員の方がにこやかに迎えてくれました。

会場への第一歩が楽しみです。



【開会・会長挨拶】



桑村治子PREM委員長によって開会が行われ、大勢のゲストの方と会員がこれから行われる集いにわくわくしている様子が伝わってきました。

その後竹内邦子会長による挨拶。

いつものにこやかな話し方に、初めて参加されたゲストの方もI T Cに「入会しようかな」と思われたに違いありません。

【I T Cの説明】

安永貴駒PREM委員によるI T Cの説明。

パンフレットを使ったユニークな説明でとてもわかりやすい説明がなされました。



【プログラム】



カウンスルNo.5大阪クラブの坂口正子様による講演“私にとってI T Cの魅力とは”のテーマで行われました。

「I T Cは自分がやらなといけない。I T Cに入って自分の目で社会と繋がってきたことが一番大きなこと。特に豊富なプログラム、内容の高いプログラムなど学生時代には経験できなかったことがいっぱいある。ロバート議事法、ビジネスも自分を取りこにしたひとつである。

そして、I T Cは個人プレーと団体プレーがミックスしているのも魅力の一つである。」など、経験豊富なお話を楽しく、優しく話され、最後に「私はI T Cにととても感謝しています。」という言葉で締めくくられた時、本当にI T Cは素晴らしいと実感しました。

会員維持、増強の秘訣は何ですか？

寛容であることですね。



【長縄智恵子PREM委員によるインタビュー】



伊山泉プログラムリーダーによってプログラムに進行がスムーズに行われました。

【エンターテイメント】



アイリッシュハープ奏者 みつゆき様による演奏。

みつゆきさんがおっしゃったように目をつむって聞いているとハープの音色にぬくもりが感じられ、会場が一体となって幸せな気持ちになり、人と音の間にコミュニケーションが成立したように感じました。きっと誰もが優しい音色に心が和み、ひと時の幸せを感じたことでしょう。



【ティータイム&お楽しみタイム】

美味しいケーキのティータイム。それに加えて各務敬子様による伴奏に合わせたの桑村治子PREM委員長の独唱。会場の雰囲気を一気にクリスマス気分にさせてくれました。また、全員で歌ったクリスマスソングでは、会場がひとつになって楽しく盛り上がっていました。

何かを一緒にするということが、今回は歌を歌うことでつながることで生まれる一体感は本当に素晴らしい時間でした。



【謝辞・閉会】

竹内邦子会長によって謝辞が延べられ、その後桑村治子PREM委員長によって閉会がなされました。